



別海町立中春別中学校



学校だより

令和5年11月30日 発行 校長 葛迫 勝秋

中春別地区 CS めざす子ども像：【中春っ子 未来を拓こう みんなの笑顔】

教育目標：～自らの未来に向かって、目標を高く持ち、仲間と協調しながら前向きに挑戦する子どもを育てる～

校長 葛迫 勝秋

## 『 伝えることのすばらしさ 』

11日(土)に町少年弁論大会が行われ、本校から1年N.Mさんが「ふれあうことから始めよう」、3年T.Sさんが「マヒする幸せ」と題し、それぞれが培ってきた経験等を通して感じたことや思いを大切に丁寧に聴衆の皆さんに自分の言葉を紡ぎながら届けていました。2人の伝える内容と声量や間、目線を見て、聴いて、あらためて思いを伝えることのすばらしさを再認識してもらいましたし、「あ～こんな経験や思いがあってふたりはこれまで成長してきたんだなあ」という思いに触れさせていただきました。



先日、何気なくTikTokを見ていたら小学1年生が「天使の妹」という題で作文を発表していました。調べてみると全国の小学生を対象に、「いつもありがとう」作文コンクールというものを朝日学生新聞社が主催、文部科学省後援とし、日ごろはなかなか面と向かって言えない家族への感謝の気持ちや、家族への思いを綴ってもらうことで、子どもたちの優しい気持ちを育み、健やかな成長を促すことを目的として実施し、今年で17回目を迎えるようです。2016年度に最優秀賞となったこの作文は題名から察する通り悲しい内容でもありましたがそれ以上に感謝の気持ちがとても伝わる内容でした。YouTubeで検索すると見られるので機会があればご覧になってみて下さい。

## 『 佐々木貴哉先生による授業実践セミナー 』

今年度より根室管内の中学校体力向上推進教員という任を受け、全道の同じ立場の先生方と北海道の保健体育科の充実発展と根室管内への情報提供や授業改善にご尽力をいただいています。先日、本校において佐々木先生の2年生における「バレーボール」の授業公開が行われ、根室管内中学校20校のうち18校の保健体育科担当の先生21名と別海町で保健体育科を研修科目としている小学校教員が来校され、これからの保健体育科の在り方について研修を行いました。来校された先生方も大変勉強になったとの声も聞かれ、また、2年生のバレーボールの技能や見方、考え方の高さにも感心していました。私自身も元保健体育科担当としてこのような機会に参加できたことや根室管内の保健体育科担当教員が一堂に会して研修を行うことができたことを大変嬉しく思います。今後とも佐々木先生の益々のご活躍に期待しているところです。

